

SSKS

社会福祉法人結の会

オフィス クローバー



o f f i c e c l o v e r

ニュース

2021年

コスモスもゆれる 秋号



目 次

(オフィス クローバーのページ)

新規作業取引開始／エレベーター止まる／実習生・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2

防災訓練／駅弁で旅行気分・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

《特集》

『生活保護受給者の就職 ～私はこう考えた～』・・・・・・・・ P 4～5

(社会福祉法人結の会のページ)

第3回理事会報告／2020年度決算報告・・・・・・・・ P 6

《読み物》『僕とチッチの毎日』・・・・・・・・ P 7

投稿作品／主な予定／編集後記・・・・・・・・ P 8

～ 次号は2022年1月に発行予定です。お楽しみに！！ ～



《特集》

『生活保護受給者の就職 ～私はこう考えた～』

生活保護は私たちの生活の拠るべき最後の砦と言われています。そして自立することは私たちの目標です。精神障害者の生活保護受給率は高いですが、体調が整い、体力がついてくると通所施設を卒業し、就職が可能となっていきます。そのような時、生活保護を受給中の人の経済的問題はどのようになっていくのでしょうか？よくわからないところが多く不安です。上記タイトル名で9月17日に開催した「OBと利用者との懇談会」でお話くださったお二人のOBの講演とその後の意見交換の内容を抜粋してお届けします。

西吉真喜子さんのお話

生活保護の受給を続けながら就労を継続中。その決断の理由や、お金のやりくりについてお話しいただきました。

香川県出身で、通所中から生活保護を受給していました。2017年1月にワタミ株式会社就職し、店舗の開店前の清掃やお通しの盛り付け等の業務を行い、週20時間を目安に働いています。生活保護が停止しないくらいの収入に調整して働くことで精神的余裕を保つことができています。コロナの影響で給与が減っても保護費が上がるので、収入全体に大きな変化なく生活することができています。生活保護を受けていても、就職をあきらめることなく、チャレンジしてほしいです。

勤定科目	コロナ前	現在	差額
収入(月額)			
生活保護費	20,000	67,000	47,000
障害年金	65,000	65,000	0
給与	85,000	20,000	-65,000
その他の収入	0	0	0
収入計(1)	170,000	152,000	-18,000
支出(月額)			
家賃	53,440	53,440	0
水道光熱費	7,000	7,000	0
通信費	15,000	15,000	0
食費	30,000	30,000	0
日用品費	10,000	15,000	5,000
趣味・交際費	3,000	3,000	0
交通費	11,480	0	-11,480
被服費	1,000	0	-1,000
雑費(化粧品・健康食品)	25,000	25,000	0
貯金	5,000	3,560	-1,440
支出計(2)	160,920	152,000	-8,920
収支差額(3)=(1)-(2)	9,080	0	-9,080

(円)



西吉真喜子さん

家賃・水道光熱費・通信費は給与振込口座からの自動引き落としにしています。

布団や家電などの値のはる物を購入するのために毎月貯金。

コロナ前後での収支差額に大きな変化はありません。

意見交換

40分以上の時間を費やし、利用者一人一人の質問に、講師のお二人が丁寧に答えてくださいました。



就職をしたいと思っはいますが、通所が長くなり、就職のタイミングを逃してしまっている気がします。就職するタイミングを教えてください。

就職先との出会いは縁だと思います。今、私の職場には50才を超えた人でも入社してきています。また、具合が悪いま入社してきて、働きながらだんだん調子を整えていく人もいます。就職したい気持ちがあるのなら、焦らず自分のタイミングですればよいと思います。



自分は物欲が強くて、働いていた時期もありましたが、給料を物欲のままに趣味に使って、仕事もうまくなかった経験があります。衝動を抑えるコツはありますか？

お金があまりないので基本的には我慢することが多いですが、必ず現金で買うようにして、クレジットカードは作らないよう気を付けています。

貯金が出来なくなるほどは使わないように線引きをしています。買うとしてもネットで探すなどして安く買います。計画的に使えば何とかあります。

財部陽子さんのお話

就労後に生活保護受給を停止したお立場からの発言をいただきました。

2010年9月に大手コンビニチェーンに生活保護を受けている状態で入社しました。当時の給料は手取り150,000円くらいで、3ヶ月くらい様子を見てから生活保護を停止することが出来ました。無事に停止できた要因としては、通所中から週5日作業ができ、フルタイム勤務に近い労働が可能だったことと、区営住宅に当選し、家賃が20,000円程度に抑えられていたことが大きかったです。現在、勤務時間が延び収入が順調に増え、贅沢はできませんが、労働の対価である給与を、自分の好きなことに自由に使っています。仕事をする励みになっています。



財部陽子さん

【まとめ】自立をするには、まずはあきらめない意思を持つこと、そして、通所施設、ジョブコーチなどの社会資源を上手に利用し、生活の基本を身に付けることが大切です。また、上司のみならず、仲間との交流がモチベーションとして力あることが分かりました。生きがいとしての仕事を見出した時、収入からのやりくりなど、生活の知恵が生じます。このように、お二人の講師のお話から、自立するには自分に合った職種や仕事量を自覚し、通所施設、その他の支援者、同僚等との人の輪を利用する力が必要であることを強く感じました。

《投稿作品》

『空よ』

ふとわれに返って
わたしは空を見上げた
うろこ雲澄みわたる大空を

淑行

空はささやいた
風に声を託して
秋風はただ優しくわたしを
慰め包んだ

そうだった
子供の頃のわたしはそのように
とらわれなく
生えていたのだ

わたしは生きてゆかねば
あの高い大空のようなところで
見よ、小鳥が空を過つて
飛んで行く



《主な予定》

12月上旬～ 忘年会月間
12月28日～1月5日 利用者冬期休暇
2022年
1月20日 第4回理事会
※毎月25日は工賃日です。印鑑をお忘れなく！
※クリスマスミニコンサートは中止します。

《編集後記》

生活を愛するってどういう事なのでしょう？日々の働きの中で喜びを見出すことはいかに喜ばしい事でしょうか。今回のニュース編集作業の中でこの様なことを感じました。今回はそうした中、日々の活動の中で自立して生活することの意味を強く表した、そのようなニュースレターが出来たと思います。さりげない生活の日常の中から新たなストーリーが生まれることもあります。働くこと、生きること、それぞれ意味があります。秋も深まっていきますが、皆様、お体気を付けて。（淑行）

オフィス クローバー 〒169-0075 新宿区高田馬場 3-18-25 第1康洋ビル7階 TEL 03-3365-4177 FAX 03-3365-4178 E-mail yuinokai@axel.ocn.ne.jp https://yuinokai-clover.com/	編集：淑行・和泉 仁科・松田 イラスト：淑行、他 入力・印刷・発送： オフィス クローバー	発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルトウラ祖師谷 102号室 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価 150円
---	---	--